かしこく
やさしく
たくましく

直方第三中学校　学校だより
文責　校長　坂田幸則
令和６年２月１３日　第１１号

◇令和5年度も残り少なくなってきました。

立春を過ぎましたが、まだまだ朝夕の肌寒さを感じます。最近東京では、急な積雪に見舞われたとか。また、１月は「行く」、２月は「逃げる」、３月は「去る」、と言います。昔の人はよく言ったもので、それぐらい年度末はあわただしく過ぎて行くという意味です。そんな駆け足で過ぎて行く毎日でも生徒の皆さんには、目標をもって意義のある生活をしてほしいと願います。３学期も残りわずかです。３年生にあっては卒業式を入れてもあと登校する日数が１７日しかありません。ちょっぴり寂しいね。３年生は、勉強と合わせて友達との時間も大切にしてください。

◇新生徒会スローガン「UPDATE（アップデート）～個性豊かな学校へ」

３年生の生徒会執行部からバトンを受け、新生徒会の活動がスタートしています。先ずは、３月６日の「３年生を送る会」に向けて準備を進めているところです。

「３年生を送る会」は、1，２年生が力を合わせて、巣立って行く３年生へ感謝の思いを伝える大切な学校行事です。

松本会長に、新生徒会スローガンとそのスローガンに込められた思いを書いてもらいました。

新生徒会スローガンは、「UPDATE　～個性豊かな学校へ」です。
このスローガンは、今までの先輩方が築いてきた直方三中の伝統をより進化させ、一人ひとりがもっと、もっと活躍できるようにしていきたいという目標が込められています。

自分自身、生徒会長として、この新スローガンを達成するために、学校の良いところは今まで通りに継続していきたいです。

改善すべきことや、もう少しよくしていけるかなと思ったところを見つければ、執行部全員ですぐに話し合える環境をつくっていきたいと思います。

もちろん、このスローガンは、誰か一人の努力、一クラスの団結で達成できるものではありません。

みなさんの日々の努力、成長、全クラスの協力があってこそ、スローガン達成に向けて一歩前進できるものと信じています。

みなさんで協力して、この三中をより素晴らしい学校にしていきましょう。そして、歴史に名を残す学校を一緒に創ってみませんか？

２年　生徒会長

令和5年度本校生徒の学力実態について

子どもたちの基礎学力の定着に向けて、学校全体で「授業におけるＩＣＴ機器の効果的な活用」「飛翔の取組における教え合い学習」「計画的な家庭学習の充実」に力を入れて継続的に取り組んでいるところです。現段階での各学年の学力の実態については、以下のとおりになります。

【1年生】

６月に実施された「福岡県学力調査」において、数学では福岡県の平均値を越える結果になりました。また、国語においては、県平均値にはわずかに下回っていましたが、基礎的な問題の正答率が高いことから、基礎学力が定着していることが結果として表れていました。

【2年生】

６月に実施された「福岡県学力調査」において、国語では福岡県の平均値を大きく上回る結果になりました。また、数学においては、県平均値に達していないことから、基礎的な問題に対する正答率に課題が見られました。このことから、補充学習を通して、数学の基礎的な問題を中心に取組を進めています。

【3年生】

４月に実施された「全国学力・学習状況調査」において、国語、数学、英語ともに全国及び福岡県の平均値をわずかに下回る結果となりました。しかし、国語、数学の「知識と活用問題」については、１年時、２年時と比較して上昇傾向にあることが結果として表れています。